

2022年度第2四半期（4～9月）決算について

2022年10月26日
北海道電力株式会社

ともに輝く明日のために。
Light up your future.



— 目 次 —

□第2四半期 連結経営成績・財政状態	．．．	2
□第2四半期 連結決算の概要	．．．	3
□2022年度 連結業績予想	．．．	4
□2022年度 期末配当予想	．．．	5
□参考資料	．．．	6

■ 第2四半期 連結経営成績・財政状態

経営成績（累計）

（単位：億円）

	当第2四半期 (A)	前第2四半期 (B)	増減 (A)-(B)	対前年同期 増減率%
売上高	3,868	2,734	1,133	41.5
営業損益	△ 9	271	△ 281	—
経常損益	△ 10	227	△ 237	—
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△ 16	174	△ 190	—
1株当たり四半期純損益	△ 11 ^円 29 ^銭	81 ^円 71 ^銭	△ 93 ^円 00 ^銭	

財政状態

（単位：億円）

	当第2四半期末 (A)	前年度末 (B)	増減 (A)-(B)
総資産	20,756	19,928	828
純資産	2,813	2,857	△ 43
自己資本比率	12.9%	13.7%	△ 0.8%

■ 第2四半期 連結決算の概要

<p>売上高 (増収)</p>	<p>燃料価格の上昇に伴う燃料費調整額の増加や 小売・他社販売電力量の増加などにより、 前年同期に比べ1,133億円増加の3,868億円となりました。</p>
<p>経常損益 (損失)</p>	<p>燃料価格の上昇や 市場価格の上昇に伴う電力調達費用の増加などはありませんでしたが、 経営効率化の深掘りなどに取り組んだ結果、 前年同期に比べ237億円減少し、10億円の損失となりました。</p>
<p>親会社株主に 帰属する 四半期純損益 (損失)</p>	<p>経常損失となったことなどにより、 前年同期に比べ190億円減少し、16億円の損失となりました。</p>

■ 2022年度 連結業績予想

<2022年9月22日に公表した業績予想から変更なし>

- ・通期の連結業績につきましては、小売・他社販売電力量は概ね想定どおりに推移していることから、9月公表値から変更ありません。
- ・なお、燃料価格や電力市場価格は大きく変動しておりますが、今後の動向等を引き続き見極めてまいります。

(単位：億円、億kWh)

	2022年度 見通し (A)	2021年度 実績 (B)	増減 (A)-(B)
売上高	9,700程度	6,634	3,070程度
営業損益	△640程度	249	△890程度
経常損益	△700程度	138	△840程度
親会社株主に帰属する 当期純損益	△710程度	68	△780程度
(対前期増減率) 小売・他社販売電力量	(5.4%程度) 315程度	(12.7%) 299	16程度
(対前期増減率) 小売販売電力量	(7.1%程度) 237程度	(△2.3%) 222	15程度

※小売販売電力量および小売・他社販売電力量は、北海道電力(株)、北海道電力ネットワーク(株)および北海道電力コクリエーション(株)の販売電力量を示す。

【主要諸元】

為替レート (円 / \$)	137程度	112	25程度
原油CIF価格 (\$ / bl)	100.0程度	77.2	22.8程度

※10月以降、為替レートは140円/\$程度、原油CIF価格は95\$/bl程度と想定しております。

■ 2022年度 期末配当予想

- ・2022年度の期末配当予想につきましては、2022年9月22日の公表から変更はなく、引き続き未定とさせていただきます。
- ・今後の燃料価格や電力市場価格の動向等を見極めることとし、配当予想が可能となり次第、速やかにお知らせいたします。

【1株当たり配当金】

	普通株式			B種優先株式		
	中間	期末	年間	中間	期末	年間
2021年度 (実績)	10円	10円	20円	1,500,000円	1,500,000円	3,000,000円
2022年度	0円 (実績)	未定	未定	0円 (実績)	未定	未定

■ 参考資料

- ・連結収支比較表（全体）
- ・連結対象会社
- ・販売電力量（連結）
- ・供給電力量（連結）
- ・連結収支比較表（収益）
- ・連結収支比較表（費用・経常損益）
- ・連結セグメント情報
- ・連結キャッシュ・フロー計算書
- ・連結経常損益の変動要因（対前年同期比較）

業績予想

- ・連結経常損益の変動要因（対前年度比較）

連結決算－収支比較表

(単位：億円)

		当第2四半期 連結累計期間 (A)	前第2四半期 連結累計期間 (B)	増減 (A)-(B)	対前年同期増減率%
経常収益	営業収益（売上高）	3,868	2,734	1,133	41.5
	電気事業営業収益	3,627	2,551	1,076	42.2
	その他事業営業収益	241	183	57	31.4
	営業外収益	52	30	22	74.3
	合計	3,921	2,764	1,156	41.8
経常費用	営業費用	3,878	2,463	1,414	57.4
	電気事業営業費用	3,663	2,300	1,363	59.3
	その他事業営業費用	214	163	51	31.7
	営業外費用	53	74	△ 20	△ 28.1
	合計	3,931	2,537	1,393	54.9
[営業損益]		[△ 9]	[271]	[△ 281]	－
経常損益		△ 10	227	△ 237	－
渴水準備金引当又は取崩し		3	△ 2	5	－
税金等調整前四半期純損益		△ 13	229	△ 243	－
法人税等		2	53	△ 51	△ 95.9
四半期純損益		△ 15	176	△ 192	－
非支配株主に帰属する四半期純利益		0	1	△ 1	△ 88.0
親会社株主に帰属する四半期純損益		△ 16	174	△ 190	－
(参考)	四半期包括利益	△ 14	168	△ 182	－

連結子会社		持分法適用会社
北海道電力ネットワーク(株)	北海道電気工事(株)	北電総合設計(株)
北電興業(株)	北海道パワーエンジニアリング(株)	(株)ほくでんアソシエ
苫東コールセンター(株)	ほくでんエコエナジー(株)	石狩LNG棧橋(株)
ほくでんサービス(株)	北海道総合通信網(株)	
ほくでん情報テクノロジー(株)	北海道電力コクリエーション(株)	

連結決算－販売電力量

- ・小売販売電力量は、当社とご契約いただいたお客さまが増加したことなどから、合計で10,679百万kWh、対前年伸び率7.6%となりました。
- ・他社販売電力量は、再生可能エネルギーの固定価格買取制度に伴う販売量の増加などから、合計で3,625百万kWh、対前年伸び率6.6%となりました。

(単位：百万kWh)

			当第2四半期 連結累計期間 (A)	前第2四半期 連結累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	対前年同期増減率%
小 売	低 圧	電 灯	3,590	3,761	△ 171	△ 4.6
		電 力	626	645	△ 19	△ 2.9
		計	4,216	4,406	△ 190	△ 4.3
	高圧・特別高圧		6,333	5,478	855	15.6
	小計(※1)		10,549	9,884	665	6.7
	その他(※2)		130	39	91	228.3
	合計		10,679	9,923	756	7.6
他社販売電力量			3,625	3,402	223	6.6
小売・他社販売電力量合計			14,304	13,325	979	7.4

※1 小計欄は、北海道電力(株)の販売電力量を示す。

※2 その他欄は、北海道電力ネットワーク(株)および北海道電力コグリエーション(株)の販売電力量を示す。

- ・ 泊発電所が全基停止していましたが、出水率が106.0%と平年を上回ったことや、供給設備の適切な運用により、安定した供給を維持することができました。

(単位：百万kWh)

		当第2四半期 連結累計期間 (A)	前第2四半期 連結累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	対前年同期増減率%
発 電 電 力 量	(出水率%)	(106.0%)	(88.7%)	(17.3%)	
	水 力	2,370	1,972	398	20.2
	火 力	6,642	7,402	△ 760	△ 10.3
	(設備利用率%) 原 子 力	(-) -	(-) -	(-) -	-
	新エネルギー等	49	42	7	17.6
計		9,061	9,416	△ 355	△ 3.8
他社受電電力量※		6,519	5,087	1,432	28.1
揚 水 用		△ 286	△ 134	△ 152	112.7
合 計		15,294	14,369	925	6.4

※他社受電電力量には、連結子会社の北海道パワーエンジニアリング(株)およびほくてんエコエナジー(株)からの受電電力量が含まれている。

連結収支比較表（収益）

(単位：億円)

	当第2 四半期連結 累計期間 (A)	前第2 四半期連結 累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	対前年同期 増減率%	主 な 増 減 要 因	
売 上 高	3,868	2,734	1,133	41.5		
電気事業営業収益	3,627	2,551	1,076	42.2		
2 社 合 計 ※	電 灯 ・ 電 力 料	2,591	1,992	598	30.1	・燃料費調整額の増加 ・小売販売電力量等の増加
	そ の 他	1,044	564	480	85.1	・地帯間・他社販売電力料の増加 ・託送収益の増加
	地 帯 間 ・ 他 社 販売電力料(再掲)	754	325	428	131.6	
	託送収益(再掲)	237	206	30	14.8	
子会社・連結修正	△ 8	△ 5	△ 2	46.3		
その他事業営業収益	241	183	57	31.4		
営 業 外 収 益	52	30	22	74.3		
経 常 収 益	3,921	2,764	1,156	41.8		

※ 2社合計は、北海道電力(株)と北海道電力ネットワーク(株)の合計（内部取引消去後）の実績を表示している。

連結収支比較表（費用・経常損益）

（単位：億円）

	当第2 四半期連結 累計期間 (A)	前第2 四半期連結 累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)	対前年同期 増減率%	主 な 増 減 要 因
電気事業営業費用	3,663	2,300	1,363	59.3	
2 社 合 計 ※					
人 件 費	280	274	6	2.2	
燃 料 費	965	437	528	120.8	【増加要因】 ・燃料価格の上昇 ・小売・他社販売電力量の増加
購 入 電 力 料	1,195	421	773	183.4	・市場価格の上昇に伴う電力調達費用の増加 【減少要因】 ・水力発電量の増加
修 繕 費	262	241	21	8.9	・発電設備に係る修繕費の増加
減 価 償 却 費	358	349	9	2.6	
そ の 他 費 用	622	598	23	3.9	
子会社・連結修正	△ 22	△ 22	0	△ 2.2	
その他事業営業費用	214	163	51	31.7	
営 業 外 費 用	53	74	△ 20	△ 28.1	
支 払 利 息 (再 掲)	46	47	△ 1	△ 2.2	
経 常 費 用	3,931	2,537	1,393	54.9	
経 常 損 益	△ 10	227	△ 237	—	

※ 2社合計は、北海道電力(株)と北海道電力ネットワーク(株)の合計（内部取引消去後）の実績を表示している。

連結決算－セグメント情報

- ・北海道電力セグメントの売上高は、前年同期に比べ874億円増加の3,393億円となり、セグメント損益は、燃料価格の上昇や市場価格の上昇に伴う電力調達費用の増加などはありませんでしたが、経営効率化の深掘りなどに取り組んだ結果、前年同期に比べ234億円減少し、16億円の経常損失となりました。
- ・北海道電力ネットワークセグメントの売上高は、前年同期に比べ585億円増加の1,692億円となり、セグメント損益は、燃料価格の上昇に伴い需給調整に係る費用が増加したことなどにより、19億円の経常損失となりました。
- ・その他の売上高は、前年同期に比べ83億円増加の666億円となり、セグメント損益は、電気通信事業の携帯電話事業者への回線提供収入が増加したことなどにより、前年同期に比べ3億円増加し、40億円の経常利益となりました。

(単位：億円)

	当第2四半期 連結累計期間 (A)	前第2四半期 連結累計期間 (B)	増減 (A)-(B)
売上高	3,868	2,734	1,133
北海道電力	3,393	2,518	874
北海道電力ネットワーク	1,692	1,106	585
その他 ※1	666	582	83
調整額 ※2	△1,883	△1,472	△ 410
セグメント損益（経常損益）	△ 10	227	△ 237
北海道電力	△ 16	217	△ 234
北海道電力ネットワーク	△ 19	△ 12	△ 7
その他 ※1	40	36	3
調整額 ※2	△ 14	△ 14	0

※1 「その他」は、「北海道電力」および「北海道電力ネットワーク」セグメント以外の、その他の連結子会社等の実績である。

※2 「調整額」は、連結決算におけるセグメント間取引の消去額である。

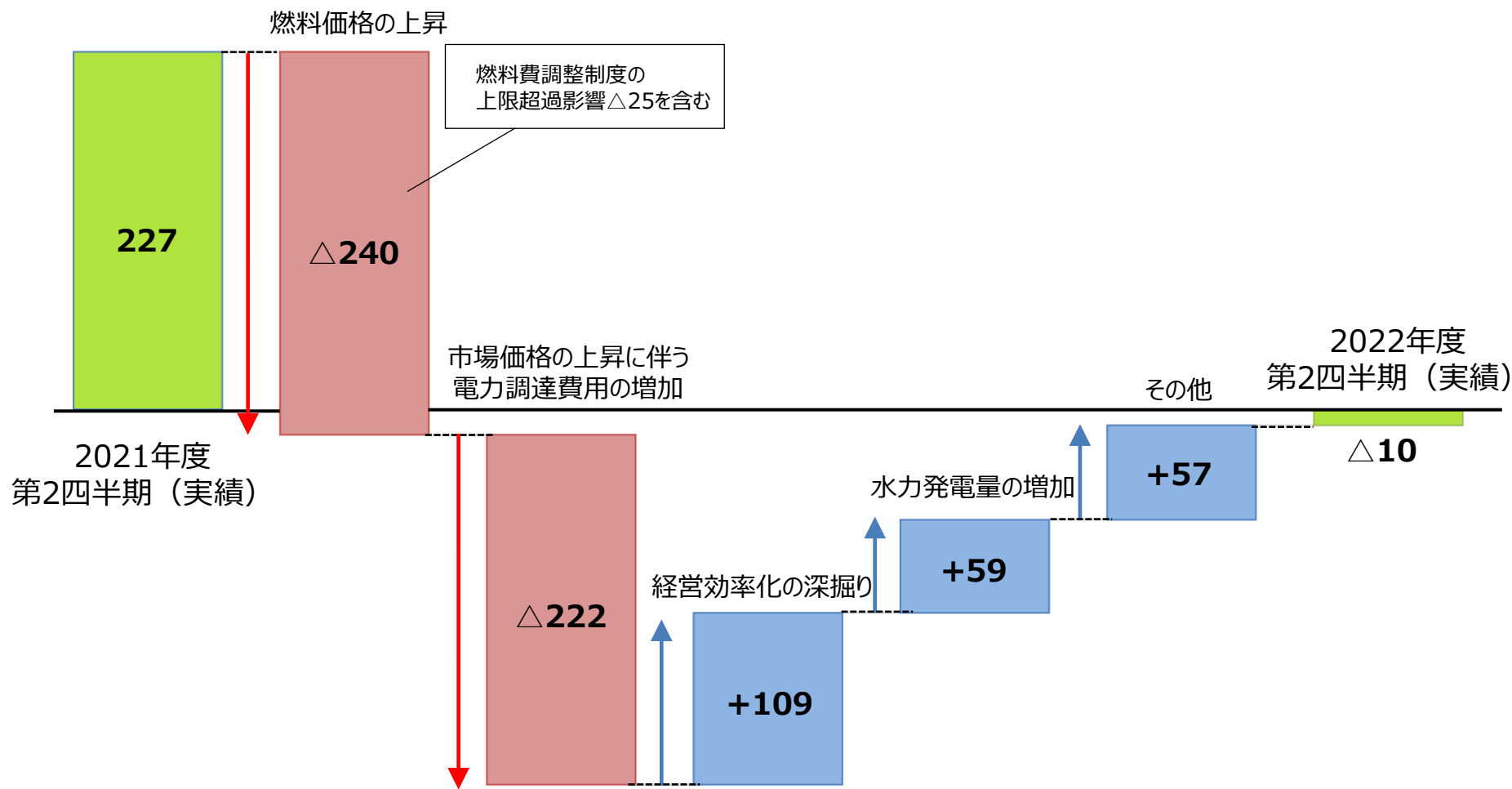
- ・営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純損失を計上したことや燃料価格の上昇による棚卸資産の増加などにより、前年同期に比べ459億円減少の318億円の支出となりました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出の増加などにより、前年同期に比べ142億円増加の459億円の支出となりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の増加などにより、前年同期に比べ771億円増加の832億円の収入となりました。
- ・以上の結果、現金及び現金同等物は、期首に比べ53億円増加の942億円となりました。

(単位：億円)

	当第2四半期 連結累計期間 (A)	前第2四半期 連結累計期間 (B)	増 減 (A)-(B)
I . 営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 318	140	△ 459
II . 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 459	△ 317	△ 142
差 引 C F (I + II)	△ 778	△ 176	△ 601
III . 財務活動によるキャッシュ・フロー	832	60	771
IV . 現金及び現金同等物の増減額 (I + II + III)	53	△ 116	170
V . 現金及び現金同等物の期末残高	942	721	221

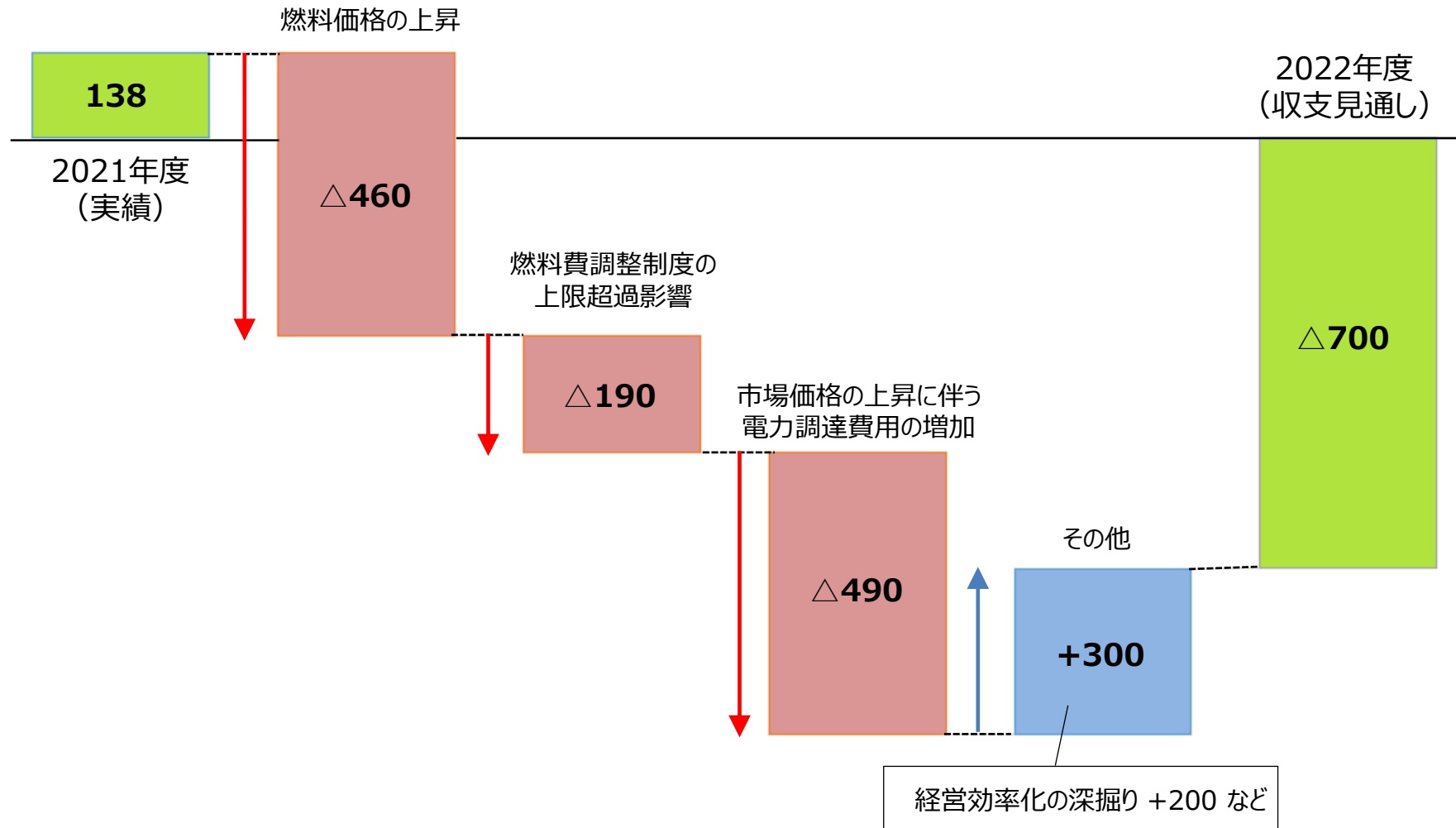
第2四半期（連結決算）－経常損益の変動要因（対前年同期比較）

（単位：億円）



連結業績予想－経常損益の変動要因（対前年度比較）

（単位：億円、億円程度）





2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年10月26日

上場会社名 北海道電力株式会社 上場取引所 東・札
 コード番号 9509 URL <https://www.hepco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 藤井 裕
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部決算グループ (氏名) 磯野 高史 TEL 011-251-1111
 グループリーダー
 四半期報告書提出予定日 2022年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	386,853	41.5	△985	—	△1,070	—	△1,612	—
2022年3月期第2四半期	273,469	6.3	27,118	△19.1	22,703	△18.7	17,481	△27.6

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 △1,433百万円(—%) 2022年3月期第2四半期 16,820百万円(△34.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	△11.29	—
2022年3月期第2四半期	81.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	2,075,698	281,369	12.9
2022年3月期	1,992,879	285,717	13.7

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 268,395百万円 2022年3月期 272,647百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2023年3月期	—	0.00	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期の期末配当予想については未定としております。また、上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	970,000	46.2	△64,000	—	△70,000	—	△71,000	—	△352.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ー 社(社名) 、除外 ー 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期2Q	215,291,912株	2022年3月期	215,291,912株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2023年3月期2Q	9,979,393株	2022年3月期	9,978,385株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期2Q	205,312,864株	2022年3月期2Q	205,318,360株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 当社は、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT)」を導入しており、期末自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」に係る信託口が保有する当社株式(2023年3月期2Q 324,900株、2022年3月期 327,000株)が含まれております。また、当該信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。(2023年3月期2Q 325,950株、2022年3月期2Q 109,000株)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、本日(2022年10月26日)公表いたしました「2022年度第2四半期(4~9月)決算について」のP.4「2022年度 連結業績予想」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

B種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	1,500,000.00	—	1,500,000.00	3,000,000.00
2023年3月期	—	0.00			
2023年3月期（予想）			—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
2023年3月期の期末配当予想については未定としております。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
固定資産	1,763,847	1,757,292
電気事業固定資産	1,163,594	1,157,595
水力発電設備	202,852	204,150
汽力発電設備	187,553	187,976
原子力発電設備	148,664	141,237
送電設備	179,494	178,683
変電設備	105,698	108,110
配電設備	292,648	292,775
業務設備	40,363	38,597
その他の電気事業固定資産	6,318	6,064
その他の固定資産	57,530	55,300
固定資産仮勘定	183,841	185,382
建設仮勘定	166,238	167,086
除却仮勘定	146	839
使用済燃料再処理関連加工仮勘定	17,456	17,456
核燃料	235,193	226,366
加工中等核燃料	235,193	226,366
投資その他の資産	123,685	132,648
長期投資	57,104	63,365
退職給付に係る資産	17,265	17,775
繰延税金資産	40,840	41,035
その他	14,160	13,839
貸倒引当金(貸方)	△5,686	△3,367
流動資産	229,031	318,405
現金及び預金	88,894	94,279
受取手形、売掛金及び契約資産	71,449	85,471
棚卸資産	37,084	87,847
その他	32,317	51,744
貸倒引当金(貸方)	△714	△937
合計	1,992,879	2,075,698

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
負債及び純資産の部		
負債の部		
固定負債	1,378,184	1,377,267
社債	710,000	714,600
長期借入金	512,453	506,141
退職給付に係る負債	37,040	36,927
資産除去債務	108,388	109,634
その他	10,302	9,963
流動負債	327,329	415,110
1年以内に期限到来の固定負債	118,105	148,131
短期借入金	44,500	44,500
コマーシャル・ペーパー	—	59,000
支払手形及び買掛金	60,167	68,846
未払税金	8,405	11,315
その他	96,151	83,317
特別法上の引当金	1,647	1,950
過水準備引当金	1,647	1,950
負債合計	1,707,161	1,794,328
純資産の部		
株主資本	273,867	269,493
資本金	114,291	114,291
資本剰余金	47,348	47,348
利益剰余金	130,094	125,720
自己株式	△17,867	△17,867
その他の包括利益累計額	△1,219	△1,097
その他有価証券評価差額金	1,517	993
繰延ヘッジ損益	—	285
退職給付に係る調整累計額	△2,736	△2,377
非支配株主持分	13,069	12,973
純資産合計	285,717	281,369
合計	1,992,879	2,075,698

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)
営業収益	273,469	386,853
電気事業営業収益	255,119	362,740
その他事業営業収益	18,349	24,113
営業費用	246,351	387,839
電気事業営業費用	230,032	366,345
その他事業営業費用	16,318	21,494
営業利益又は営業損失(△)	27,118	△985
営業外収益	3,015	5,255
受取配当金	417	395
受取利息	8	42
核燃料売却益	—	2,437
貸倒引当金戻入額	1,709	1,389
持分法による投資利益	—	46
その他	879	943
営業外費用	7,430	5,339
支払利息	4,778	4,671
持分法による投資損失	104	—
その他	2,548	668
四半期経常収益合計	276,485	392,109
四半期経常費用合計	253,781	393,179
経常利益又は経常損失(△)	22,703	△1,070
渴水準備金引当又は取崩し	△294	303
渴水準備金引当	—	303
渴水準備引当金取崩し(貸方)	△294	—
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	22,997	△1,373
法人税、住民税及び事業税	2,751	427
法人税等調整額	2,605	△208
法人税等合計	5,357	218
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17,640	△1,592
非支配株主に帰属する四半期純利益	158	19
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	17,481	△1,612

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	17,640	△1,592
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△920	△498
繰延ヘッジ損益	5	285
退職給付に係る調整額	94	372
その他の包括利益合計	△820	159
四半期包括利益	16,820	△1,433
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,621	△1,489
非支配株主に係る四半期包括利益	198	56

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし